

エコマネジメント長野 産業労働部環境方針

産業労働部は、「エコマネジメント長野 環境方針」、「長野県気候危機突破方針」等を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を徹底するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるほか、施策の推進に当たっても最大限環境に配慮し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

1 産業部門のグリーンイノベーションの推進

県内企業のゼロカーボン関連技術の開発、ライフサイクルアセスメントの観点からカーボン排出量の可視化・削減など、長野県産業振興機構とともに県内企業の取組を促進します。

2 SDGs の県内普及への取組

中小企業が SDGs を活用した取組の必要性を意識し、独自の取組を進めることで、持続可能な経営を行う企業が長野県内に増えるよう、長野県 SDGs 推進企業登録制度の普及と登録企業の PR 及び SDGs の取組を進める企業を支援します。

また、県庁内所属、現地機関においても、SDGs の理念に基づく取組を推進します。

3 環境に配慮した事業の推進

施策の推進に当たっては、他部局、企業、大学、支援機関等と積極的に連携し、新たな技術の開発を進めるなど、あらゆる政策に気候変動対策の観点を取り入れ、省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの普及拡大に取り組みます。

4 しごと改革による効率的な働き方の推進

Web 会議や在宅勤務に取り組む等、職員一人ひとりが「しごと改革（しごとの質と生産性の向上）による効率的な働き方を推進することにより、省資源・省エネルギーを実践し、自らの事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めます。

令和4年4月1日

長野県産業労働部長 林 宏行